

かわさき 図書館だより

第1号
平成15年5月1日発行

図書館ホームページ：<http://www.library.city.kawasaki.jp>

柿生分館・日吉分館 いよいよオープン

公立図書館と小学校の合築という、川崎市で初めての試みの麻生図書館柿生分館が、6月18日に開館します。また、7月1日には、夢見ヶ崎動物公園のそば（JRグランド跡地）に日吉地区の市民念願の幸図書館日吉分館が開館します。

新分館開館時間
6月末日まで月曜日休館
平日 10時～6時
土日祝 10時～5時

川崎市立麻生図書館 柿生分館

6月18日(水)開館

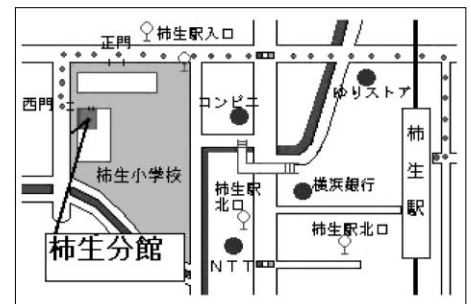
麻生区柿生地区では、柿生小学校の改築に伴い、今まで地域の方々に身近な図書館として利用されてきた柿生配本所によって、麻生図書館柿生分館と一緒に整備されました。図書館と学校が連携して、地域に広く解放されたコミュニティの中心的存在となることをめざしています。児童や地域の方々に有効利用してい



ただきながら、市立図書館が学校教育にどのような支援ができるのか、全市の注目を浴びながら期待される中でのオープンとなります。

学校図書館の本も市立図書館とは別に1人1冊、7日間借りることができます。

一般利用者の学校図書館の利用は、平日の放課後（午後4時以降）と土曜・日曜、祝日、学校休校日となります。



【問い合わせ】麻生図書館柿生分館
川崎市麻生区片平3-3-1 TEL044-986-6470

川崎市立幸図書館 日吉分館

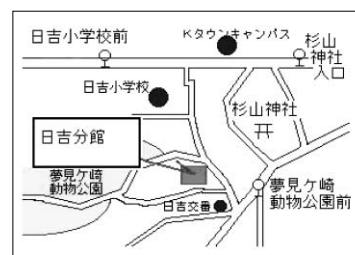
7月1日(火)開館

幸図書館日吉分館は日吉出張所・日吉健康ステーションと合築の合同庁舎の3階に、幸市民館日吉分館とともに建設されました。地域住民の意見・希望を多く取り入れた図書館分館です。

広いロビーに新聞・雑誌架を置き、ゆったりと自由に閲覧できるようになっており、ロビーの目の前は吹き抜けで中庭の緑が目によさしく、反対側には大きな郷土資料コーナーが広がっています。図書館内は高い天井と採光でとても広く感じられます。

また、対面朗読室、授乳室、喫煙室は分館で初めての設備となり、障害者、子ども、お年寄りにやさしい身近な図書館分館としてオープンします。

【問い合わせ】
幸図書館日吉分館
川崎市幸区南加瀬1-7-17
TEL044-587-1491



かわさき図書館だより発刊にあたって

川崎市立中原図書館長 西野 一夫

「かわさき図書館だより」を始めます。

現在川崎市にある図書館は地区図書館7館、分館・閲覧所4館、自動車図書館1台に加え、7月から2分館が加わり、生涯学習時代を担う図書館の全市的な広がりが見えてきました。近隣自治体に比べてみるとまだまだ発展途上にある図書館ですが、確実に市民生活の中に定着し、成長つつあります。21世紀を迎え川崎市の図書館は、財政困難の中で中央図書館建設構想をどのような形で生かしていくか、分館の建設を途切れさせずに進められるかが当面の大きな課題となりますが、インターネット対応型となった図書館が、今後生活課題の解決や職業面での支援などにも頼られるよう、資料提供をより質の高いものにしていくことも大切です。

21世紀はこのようなサービス面での改善ばかりでなく、図書館運営の中に市民の持つ知恵・

経験・意欲をどのように生かしていけるかということも図書館には求められています。しかし、市民にとって図書館がより身近に感じられる存在とならなければ、市民参加の実は上がりません。図書館はもっと市民に向かってその姿を公開し、その喜びとするところ、課題とするところを市民と共有する必要があります。この「図書館だより」は、このような課題と市民参加という夢を載せて、発刊の運びとなりました。当面年に3回の発行ですが、内容、発刊頻度での充実を徐々にはかれるよう、努力してまいりますのでみなさまのご支援ご教示を是非ともお願い申し上げます。



「川崎市中央図書館基本計画」が まとまりました。

報告書は最寄りの図書館でご覧いただけます。

「川崎市中央図書館基本計画報告書」は、平成12年度に策定されました「川崎市中央図書館基本構想」に基づき、川崎市中央図書館基本計画策定委員会により、平成13・14年度の2年間にわたり審議された結果をまとめたものです。ぜひご一読ください。

なお、中央図書館の整備計画につきましては、「川崎市行財政改革プラン」(平成14年9月)により見直しとなりましたが、再整備予定の中原図書館のなかに、中央図書館的機能を含めることを検討してまいります。

図書館の 休館日が 変わります

平成15年
7月から

7月から市立図書館の休館日が次のように変更となります。このことにより年間30日近く開館日が増えます。

第1月曜日(館内整理日)
祝休日にあたる場合は開館します。

第3月曜日(設備点検日)
祝休日にあたる場合は開館し、その翌日を休館とします。

特別整理期間(蔵書点検など)
年末年始

菅閲覧所は除きます。



インターネットで図書館が身近に!

1年をふりかえって・昨年度の市立図書館

市立図書館は、各区の地区図書館、分館、自動車文庫、閲覧所で、本の貸出、情報の提供、調べもののお手伝いなどを行っています。

これらの施設は、一つの大きなネットワークを組み、情報や資料を共有しあっていますが、現在、全館の蔵書冊数は約177万冊、市民1人あたり1.37冊ほど所蔵していることとなります(平成14年度末)。昨年度の貸出冊数は約449万冊、1人あたり3.5冊貸し出したこととなります。

昨年12月に図書館のコンピュータシステムが新しくなり、図書館には市立図書館所蔵の本を自分で検索したり、予約できる利用者用検索機が置かれました。

1月から図書館のホームページをリニューアルして、インターネットからも図書館所蔵の本を検索したり、予約できるようになりました。図書館まで足を運ばなくとも、自宅や、学校、会社などから24時間本が調べられるとあって、これまで以上に多くのみなさんに利用していただけるようになりました。

また、貸出中の本、しまっておりある書庫の本もわかって好評です。その結果、インターネット予約が始まった今年の1-3月と昨年を比較すると、予約件数は約2.5倍に増えています。(図1)全予約件数のうち44パーセントがインターネットからの予約です。

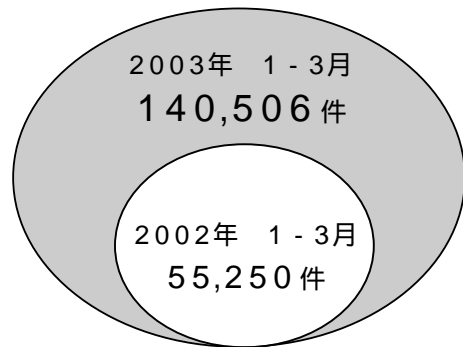
リニューアル後から、3月末までの図書館トップページへのアクセス件数は、約16万件。1日平均約2,150人ものみなさんがホームページをご覧になったこととなります。

本の検索のほかにも、各図書館の催し物や、休館日などのお知らせもご覧いただけますし、ご自分の借りている本や予約している本の確認

もできます。

まだご覧になったことのない方は、ぜひご利用ください。

図1 ホームページリニューアル前との予約件数の比較



図書館ホームページアドレス:

<http://www.library.city.kawasaki.jp/>



ホームページから予約をしたり、ご自分の利用状況の確認をされる方は、貸出カードとパスワードが必要となります。お持ちでない方は、最寄りの市立図書館のカウンターでお申込みください。

インターネットからの本の予約はこのような流れになります

ホームページにアクセス。書名・著者名などから本をさがします。

画面上の「予約」ボタンをクリック。貸出カード番号とパスワードを入力します。

予約完了

本がご用意できると図書館からメールが送られます。

取置き期限内に図書館に借りに行きます。

詳しくはホームページの「利用案内」をご覧ください。

メールのほかに、ホームページ上で予約本の準備状況を確認することもできます。

たのしかった斉藤洋講演会

- 3月27日 多摩市民館大ホールにて -

去る3月27日、「子どもたちに伝えたいこと」と題して、児童文学作家・斉藤洋氏の講演会が開かれました。春休み中ということもあり、350名ほどの参加者のうち、半数近くが小学生でしたが、1時間をこえるお話のあいだ、終始笑いの絶えない、楽しい講演会でした。

まず、児童文学の歴史の話からはじまり、ご自身が子どもだった頃に感じた物語に対する思い、どうして物語を書くようになっていったかを、会場とのやり取りを交えながらお話いただきました。そして、あくまで「面白い物語」を追求するようになっていった経緯までを軽快な語り口で話す様子は、「さすが大学教授」という小学生の帰り際のひとことがすべてをあらわしています。

b c b c b c b c b c b c b c b c b c b c b c b c b

蔵書点検のための休館

5月から6月にかけて、市立図書館では、地区館では6日間、分館では3日間の蔵書点検を、下記の日程で行います。

期間中は休館となり、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

蔵書点検期間

川崎図書館	5月13日(火)～5月18日(日)
田島分館	5月7日(水)～5月9日(金)
大師分館	5月7日(水)～5月9日(金)
幸図書館	5月20日(火)～5月25日(日)
中原図書館	5月27日(火)～6月1日(日)
高津図書館	6月24日(火)～6月29日(日)
橋分館	5月7日(水)～5月9日(金)
宮前図書館	6月3日(火)～6月8日(日)
多摩図書館	6月10日(火)～6月15日(日)
麻生図書館	6月17日(火)～6月22日(日)

参加された方からは「『本が面白い』」ではなく「『本の内容が面白い』」のを見つけていく楽しみ、つまらない本を途中でやめる権利を認めること、これが本好きにつながっていく」という言葉にとっても感激した、との感想をいただきました。

代表作の1つ「ルドルフとイッパイアッテナ」がいかにして書かれたか、など創作の裏話も聞け、講演会の後おこなわれたサイン会でも一人一人に対してやさしく応じられて、作品から感じる楽しさそのままの講演会となりました。



図書館キャラクターのご紹介

市民の木「つばき」にちなんで、頭に大きなつばきの花をあしらった女の子、「つばきちゃん」。

昨年12月から、図書館の新しいキャラクターとして、ホームページや広報などにときどき登場しています。今後ともよろしくをお願いいたします。



編集・発行 川崎市立中原図書館

〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-417

044-722-4932

川崎市立図書館：

川崎図書館(200-7011) 高津図書館(822-2413) 麻生図書館(951-1305) 大師分館(266-3550) 菅覧所(946-3271)

幸図書館(541-3915) 宮前図書館(888-3918)

田島分館(333-9120)

中原図書館(722-4932) 多摩図書館(935-3400)

橋分館(788-1531)